

# 中央・新旭川地域の補助事業 令和7年度の進捗状況

(交付決定済みの事業)

## 1 西地区多世代交流この指と～まれ

(西地区多世代交流この指と～まれ実行委員会)

- ・ 交付申請関係資料
- ・ 報告書

## 2 朝日地域食堂「ひまわり」

(朝日地区ひまわりの会)

- ・ 交付申請関係資料
- ・ 報告書

様式第 1 号－ 2 （第 6 条関係）

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	西地区多世代交流この指と～まれ実行委員会
2 事業の名称	西地区で学ぼうさい（防災） 2 0 2 5	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>災害が少ないと言われる旭川だが、これまでも小範囲の地域で水害は発生し、西地区も例外ではなく、市内東部に比べて地盤が低く、石狩川支流が流れていることから、大雨が降った場合に災害が発生する可能性がある。</p> <p>そこで、防災について知り、日頃のつながりが防災に生かせることなどを学ぶ機会として研修を開催する。</p>	
4 事業内容	<p>旭川市防災安全部の職員と、旭川市社会福祉協議会ボランティアセンターの職員を講師に招き、災害についての講話をしてもらい、西地区住民の災害に対する知識や心構えを養う。</p> <p>講話の後は、防災食づくりと試食会も行い、災害時にはどのような食事をとるのか実際に体験する。</p>	
5 事業期間	令和 7 年 9 月 4 日から	令和 7 年 1 0 月 3 1 日まで

## 収 支 予 算 書

事業の名称	西地区で学ぼうさい（防災）2025
団体名	西地区多世代交流この指と～まれ実行委員会

## 1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳
補助金	15,000	・ 旭川市地域まちづくり推進事業補助金
合 計		

## 2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
消耗印刷費	10,040	10,040	・ 事業案内チラシ印刷費 3,000円 ・ 紙コップ、スプーン、ごみ袋ほか 7,040円
賄材料費	3,000	3,000	・ 飲み物材料費 (麦茶ほか) 3,000円
保険料	1,960	1,960	・ イベント保険（賠償責任・傷害） @28×70人＝ 1,960円
合 計	15,000	15,000	

# 「西地区で学ぼうさい(防災)2025」

～防災の知識とつながりが地域力を高める～

災害が少ないと言われる旭川ですが、これまでも小範囲の地域で水害は発生し、西地区も例外ではなく、市内東部に比べて地盤が低く石狩川支流も流れていることから大雨が降った場合は、災害が発生する可能性が高まります。

そこで「防災」について知り、また日頃のつながりが防災に生かせることなどを学ぶ機会として本研修会を開催します。



参加費無料

日 時	令和7年10月4日(土) 午前10時～12時
会 場	成田山眞久寺(旭川市5条通4丁目)
参加対象	西地区住民(定員50名)
お申込方法	9月30日(火)までに中央地域包括支援センターへ電話・FAX・メールでお申込みください。

〈お申込・お問合せ先〉 中央地域包括支援センター(6条通4丁目勤労者福祉会館内)

電話:(0166) 23-6022 FAX:(0166) 23-6033

E-mail: chuo-houkatsu@asahikawa-shakyo.or.jp

講話  
①

講話:「災害への備えについて」

講師:旭川市防災安全部 大西 倫生 氏



講話  
②

講話:・「もしもの時の安心は、日頃の人とのつながりから」  
・「災害ボランティアセンターとは？」

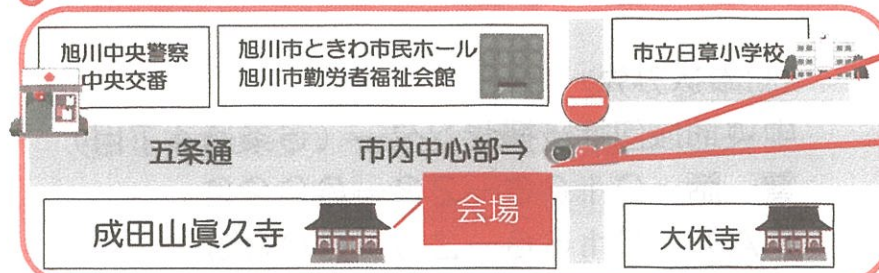
講師:旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター 担当職員



体験

防災食づくり体験&試食会(無料)

※お持ち帰り用の試食用防災食もごさいます(お一人様1個)



駐車場は台数に限りがございます(10台程度)のでご了承ください。

※駐車できない場合は近くの有料駐車場等をご活用ください(料金自己負担)また、駐車場内における事故やトラブル等の責任は負うことはできませんのであらかじめご承知おきください。



主催:西地区多世代交流 この指と〜まれ実行委員会  
共催:中央地域包括支援センター

## 「西地区で学ぼうさい（防災）2025」報告

### 1 目 的

西地区は旭川市内の東側の地域に比べ地盤が低くなっていることに加え、石狩川支流が流れていることで大雨が降ると水害の発生リスクが高くなり、様々な被害がおよぶ可能性があるため、地域住民の防災に関する関心度が高く、実行委員から防災について学ぶ機会についての要望があり、研修会を企画するにいたった。

そこで防災について学を深め備えについて考えることや、互助活動の観点から日頃の住民同士のつながりの重要性等について理解し、西地区の住民が世代を問わず我がごととして捉え、住みやすい地域を目指すことを目的に本研修を開催した。

2 主催・共催 西地区多世代交流 この指と～まれ実行委員会  
中央地域包括支援センター

3 開催日時 令和7年10月4日（土）10時から12時まで

4 会 場 成田山眞久寺（旭川市5条通4丁目）

5 参加対象者 西地区住民等

### 6 参加人数

51 人（内訳：申込者37人、実行委等14人）

### 7 テーマ及び講師

○テーマ：「災害への備えについて」

講 師：旭川市防災安全部 防災課 大西 氏

当日資料：別紙1 参照

○テーマ：「もしもの時の安心は、日頃の人とのつながりから」

「災害ボランティアセンターとは？」

講 師：旭川市ボランティアセンター 堀川 氏

当日資料：別紙1 参照

裏面に続く➡

## 8 プログラム

時間帯	内 容
10:00～	1 開会 挨拶 西地区多世代交流 この指と～まれ実行委員会
10:05～	2 講話「災害への備えについて」 講師：旭川市防災安全部 大西 倫生 氏
10:55～	休 憩
11:00～	3 講話・「もしもの時の安心は、日頃の人とのつながりから」 ・「災害ボランティアセンターとは？」 講師：旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター 担当職員
11:30～	休 憩
11:35～	4 防災食の試食会
12:00～	5 閉会 挨拶 西地区多世代交流 この指と～まれ実行委員会
12:05～	片付け・解散

## 9 研修会当日の様子

別紙2参照

## 10 アンケート結果

別紙3参照

## 地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	朝日地区ひまわりの会
2 事業の名称	朝日地域食堂「ひまわり」	
3 事業の目的 ※地域課題など	朝日地区の小さな子どもからお年寄りまでが自由に集い交流ができる場を提供することにより、顔の見える地域交流を促し、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指す。	
4 事業内容	<p>朝日地域食堂「ひまわり」の実施</p> <p>「互いに顔の見える多世代地域交流の場」を開設し、食に触れ・会話を楽しみながら地域住民同士のつながりづくりを図る。</p> <p>当該事業は、朝日地区市民委員会、朝日地区社会福祉協議会、朝日地区民生委員児童委員協議会、中央地域包括支援センターと連携して実施する。</p> <p>1 会場 中央公民館ほか</p> <p>2 時期 令和7年8月、10月、12月 (隔月、計3日開催)</p> <p>10:30から12:00頃まで</p> <p>3 対象 朝日地区住民</p> <p>4 内容 地域食堂を開設し、食事の提供と折り紙や簡単な工作などを行い参加者同士の交流を図る。</p> <p>5 定員 60名</p> <p>6 参加料 大人500円（大人のみ）</p>	
5 事業期間	令和7年7月1日から 令和8年3月24日まで	

## 収 支 予 算 書

事業の名称	朝日地域食堂「ひまわり」
団体名	朝日地区ひまわりの会

## 1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳
補助金	80,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金 80,000円
参加料	40,500	大人500円×27人×3回＝ 40,500円
合 計	120,500	

## 2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
消耗品費	30,200	30,200	・食器類, 消毒液, 折り紙・工作用品ほか 30,200円
印刷費	18,000	18,000	・チラシ印刷代 6,000円×3回＝ 18,000円
通信費	24,000	24,000	・郵送料 8,000円×3回＝ 24,000円
賄材料費	39,300	39,300	・材料代 13,100円×3回＝ 39,300円
保険料	9,000	9,000	・保険料 3,000円×3回＝ 9,000円
合 計	120,500	120,500	



みんなでご飯を食べながら、顔の見える地域の交流を！

あさ ひ ち いき しょく どう

朝 日 地 域 食 堂

# ひまわり



アメブロ



インスタ

CHIKISYOKUDO\_HIMAWARI

日 時：令和7年10月19日（日）



10:30～12:00



場 所：中央公民館（5条通20丁目）

参加費：おとな500円

こども 無 料

お子様だけの参加  
OKです！（但し小  
学生以上）

定 員：60名（定員になり次第受付終了となります）

11:30～朝日小学校  
サンライズチェリーオーケストラの  
皆さんが演奏してくれます♡



締め切り：10月16日（木）

申込先：ひまわりの会（担当／村谷）

でんわ  
電話：090-9527-3456

※LINE 又はメッセージでも  
受付可能です



こちらから  
も入れます

今月の制作

かぼちゃアートに  
挑戦しよう！



射的でお菓子を  
GETしよう



メニューは、  
・おにぎり  
・からあげ弁当  
・季節の果物



※人数制限があるため、事前申込が必要です。  
※アレルギーのある方は、まえもってお知らせください。

募集中！！

- ・お手伝いして下さる方
- ・食材・日用品の提供
- ・運営資金の寄付 など

赤い羽根共同募金



「朝日地域食堂ひまわり」は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて運営しています。皆様の賛助にもから感謝申し上げます。

これからのひまわり

2026年

12/14（日）・2/15（日）

予定は変更することがあります

主催：朝日地区ひまわりの会 旭川市中央公民館

後援：朝日地区市民委員会 朝日地区社会福祉協議会

朝日地区民生委員児童委員協議会 中央地域包括支援センター

## 第 29 回朝日地区地域食堂ひまわり報告書

2025 年 10 月 19 日（日）10：30～12：00

大 人	子ども	ボランティア	合計
38 名	60 名	27 名	125 名

11：30～

朝日小学校吹奏楽演奏会

**制 作**

ハロウィンの飾り作り

**ゲーム**

射的ゲーム（景品有）

**当日の全体的な流れ**

10：30～ゲーム・制作を行っていただき、最後に演奏を聴いてもらう

**良かった点**

○近所の老人ホームの高齢者さまや、事前にお声掛けした数名の高齢者様に来ていただいたこと

○朝日小学校吹奏楽部の存在を地域の方に知ってもらえたこと（これからも）

**反省点**

○食材は十分にあったが、お弁当の個数の把握をキチンとしていなかったため、数名のボランティアさんにお弁当をお渡しできなかったこと

○演奏を聞きに来た方で、事前に受付をされていない方数名がお弁当を受け取ってしまった

（村谷の周知の仕方・その他に問題あり）

○調理室以外、10時半までは間がありすぎたこと

○制作物が足りなくなったこと

**今後の見直し**

○調理時間の短縮を目指す（前日準備）

○参加人数の把握強化

ご寄付		出 費	
藤本久司様	3,000 円	食料品	38,495 円
参加費	32,500 円	容器・消毒他	円
募金箱	2,500 円	制作用	550 円
			円
		雑費（チラシ・	11,852 円
		郵送料・保険）	
合 計	38,000 円	合 計	50,897 円





次回 12 月 14 日 (日) バイキング予定